

## 大阪府相談支援従事者初任者研修プログラム

		告示	区分	時間 (分)	科目	内容
第 1 日 目	《 講義 1 日目 》			20	オリエンテーション	○研修制度等の概要／大阪府人材育成ビジョン
				40	研修受講ガイダンス	○相談支援専門員の役割・ミッション、必要とされる力 ○職業教育の理論と方法、人材育成体系、継続的な学びの必要性 ○研修の獲得目標、研修のプログラムとその構造
		障害児者の地域支援と相談支援従事者（サービス管理責任者・児童発達支援管理責任者）の役割に関する講義 【相談支援概論 5 時間】	講義 1	90	相談支援（障がい児者支援）の目的	○障害者の権利に関する条約等の趣旨を踏まえた障がい者への生活支援 ○支援における障がい者の理解・自己選択・自己決定の重要性の理解 ○障がい児者への理解を深めるための当事者による講義
			講義 2	60	相談支援の基本的視点 I	○相談支援概論（相談支援の目的・基本的視点・相談援助技術） ○障がい者ケアガイドライン等を活用した生活支援に重要な視点 基本的視点：個性の重視、生活者視点・QOLの重視、本人主体・本人中心、自己決定（意思決定）への支援、セルフケアマネジメントの支援、エンパワメント・リカバリーの視点、ストレスへの着目、権利擁護、スティグマへのアプローチ
			講義 3	90	相談支援の基本的視点 II	○障がいの社会モデル・医学モデルの理解 ○バイステックの7原則を活用した相談支援従事者の基本態度・行動規範の理解 ○意思形成及び表明の支援における利用者理解の重要性（「障がい福祉サービス等の援助に係る意思決定ガイドライン」等の活用） ○国際生活機能分類（ICF）の視点をもとに人的支援、環境整備などの支援
講義 4	60	相談援助技術	○地域を基盤としたソーシャルワークの理論と基礎的面接技法及びコミュニケーション技法を含む相談援助技術の基礎 ○ケアマネジメント・コンサルテーション等の支援技術 ○ピアスーパービジョンの重要性 ○事例研究から学ぶ省察的思考の必要性 ○障がい者とのコミュニケーションの基本、対人援助のスキル			
第 2 日 目	《 講義 2 日目 》	障害者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律及び児童福祉法の概要並びにサービス提供のプロセスに関する講義 【法制度 3 時間】	講義 5	90	障害者総合支援法の概要	○障害者総合支援法等の理念と概要、障がい福祉施策の経緯と動向 ○サービス提供のプロセス ○相談支援事業の成り立ちと相談支援の体系 ○障がい福祉サービス等の提供
			講義 6	45	児童福祉法と障がい児発達支援	○障がい児関連施策の経緯と動向 ○障がい児の相談支援体制
			講義 7	45	障がい者の支援における権利擁護について	○障がい者支援における権利擁護と虐待防止に関わる法律 ○相談支援専門員とサービス管理責任者等の役割
		相談支援におけるケアマネジメントの手法に関する講義 【相談支援の実践 3 時間】	講義 8	90	相談支援における家庭支援と地域資源の活用への視点	○相談支援事業の各役割と機能 ○相互の連携並びに重層的な体制構築 ○地域資源を適切に調整するための情報把握とネットワークの構築 ○協議会の目的・仕組み・機能 ○障がい児者のライフステージと家族支援
			講義 9	90	相談支援におけるケアマネジメントの手法とプロセス	○本人を中心としたケアマネジメントの目的 ○意思決定に配慮した一連のプロセス（関係構築、インテーク・アセスメント、ニーズ整理、サービス等利用計画案作成、モニタリング、終結） ○基本的視点ミソポジション論の理解と5ピクチャーズ、ナラティブ・アプローチ ○サービス管理責任者等が作成する個別支援計画 ○エコマップ、多職種連携とチームアプローチ

第 3 日 目	《 演習 1 日目 》	ケアマネジメントプロセスに関する講義及び演習 【31.5時間】	講義	390	障がい者ケアマネジメント・プロセス	○障がい者ケアマネジメント・プロセスについて（講義の復習）
			演習 1		関係性構築とインテークアセスメント 【講義・演習】	【講義】 ○関係性構築とインテークアセスメントについて （関係性構築／ゴール設定／記録／初期相談の留意点） 【演習】 ○演習事例を通じて「共感性理解」と「関係性構築」について理解する ○相談支援模擬演習の実施
			演習 2		ニーズ整理（5ピクチャーズの作成～本人中心のサービス等利用計画作成のために）	【講義】 ○5ピクチャーズについて（講義の復習） 【演習】 ○ニーズ整理、5ピクチャーズ作成

第 4 日 目	《 演習 2 日目 》	ケアマネジメントプロセスに関する講義及び演習 【31.5時間】	演習 1	405	サービス等利用計画案作成演習	○演習 1 日目の 5ピクチャーズの再検討 ○グループでサービス等利用計画案を作成（週間計画含む）
			演習 2		サービス担当者会議	○模擬サービス担当者会議を実施する
					インターバル①の説明	○インターバル①について

## 大阪府相談支援従事者初任者研修プログラム

インターバル	相談支援の基礎技術に関する実習	インターバル①	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 実践例を1例選定し、アセスメントまで実施する。</li> <li>● 自らの業務地域の状況を知るための地域の調査を行う。</li> </ul>
--------	-----------------	---------	--

	告示	区分	時間(分)	科目	内容
第5日目	《演習3日目》 ケアマネジメントプロセスに関する講義及び演習 【31.5時間】	演習	390	インターバル①の振り返りと5ピクチャーズの仕上げ	<ul style="list-style-type: none"> <li>○インターバル①の地域資源及び事例の発表と意見交換</li> <li>○5ピクチャーズの仕上げ</li> </ul>
				インターバル②の説明	○インターバル②について

インターバル	相談支援の基礎技術に関する実習	インターバル②	<ul style="list-style-type: none"> <li>● インターバル①で選定した事例で再アセスメントを行い、サービス等利用計案を作成する。 (※可能であれば作成した5ピクチャーズやサービス等利用計案を基幹相談支援センター、委託相談支援事業所、所属事業所の先輩等に、見てもらい、アドバイスをもらうことが望ましい。)</li> </ul>
--------	-----------------	---------	--

	告示	区分	時間(分)	科目	内容
第6日目	《演習4日目》 ケアマネジメントプロセスに関する講義及び演習 【31.5時間】	演習1	405	インターバル②の振り返り	<ul style="list-style-type: none"> <li>○実践例で作成したサービス等利用計案の発表</li> <li>○グループで演習の振り返り</li> </ul>
		演習2		セルフチェック	○セルフチェックについて
		演習3		モニタリングの実践【講義・演習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>【講義】</li> <li>○モニタリングについて</li> <li>【演習】</li> <li>○演習事例でモニタリング報告書を作成、グループ発表</li> </ul>

	告示	区分	時間(分)	科目	内容	
第7日目	《演習5日目》	講義	40	大阪府障がい者自立支援協議会について	○大阪府障がい者自立支援協議会について	
			60	市町村自立支援協議会の役割と活用	○市町村自立支援協議会の役割と活用について	
			40	自立支援協議会の活動	○自立支援協議会の活動について	
		演習	230		演習の振り返り・まとめ【講義】	<ul style="list-style-type: none"> <li>○全体全般の振り返り</li> <li>○演習の目的について説明</li> </ul>
					演習の振り返り その1【講義・演習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>【講義】</li> <li>○関係性構築、インテーク・アセスメント、ニーズ整理（5ピクチャーズ）、サービス等利用計案作成、インターバル1・2の振り返り</li> <li>【演習】</li> <li>○意見交換</li> </ul>
					演習の振り返り その2【講義・演習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>【講義】</li> <li>○担当者会議、モニタリングの振り返り</li> <li>【演習】</li> <li>○意見交換</li> </ul>
					演習の振り返り その3【講義・演習】	<ul style="list-style-type: none"> <li>【講義】</li> <li>○地域資源（フォーマル、インフォーマル、相談支援専門員自身のネットワーク）、セルフチェックの振り返り</li> <li>【演習】</li> <li>○意見交換</li> </ul>
		研修全体のまとめ【講義】	○講義（2日間）及び演習（5日間）の研修全体について			